



# 松南の風

後期学校評価  
報告号

後期学校評価へのご協力、ありがとうございました。児童アンケート結果もふまえ、教職員自己評価も行いました。本校の前期学校評価の結果をもとにした学校運営の成果と課題、今後の方策の概要を、お知らせいたします。

評価項目	総合評価			児童	今年度 前期	保護者	今年度 前期	教職員	今年度 前期		
	今期	今年度前期	評価								
確かな学力の育成	1	学習準備(忘れ物ゼロ)	90.8%	89.9%	A	84.4%	85.4%	88.0%	84.4%	100.0%	100.0%
	2	書く力(考える力)	89.9%	88.9%	B	90.0%	88.8%	79.7%	77.8%	100.0%	100.0%
	3	説明する力 (自分の考えを発信する力)	84.6%	82.2%	B	80.8%	75.8%	84.9%	83.3%	88.2%	87.5%
	4	わかる授業・学習	94.3%	91.2%	A	93.2%	91.9%	89.6%	87.8%	100.0%	93.8%
	5	読書習慣	79.9%	76.2%	C	73.6%	78.1%	66.1%	56.7%	100.0%	93.8%
豊かな心の育成	6	あいさつ	88.4%	87.0%	B	93.2%	91.5%	88.5%	87.2%	83.3%	82.4%
	7	楽しい (前年度・安心)	95.4%	94.7%	A	93.6%	92.3%	92.7%	91.7%	100.0%	100.0%
	8	いじめなし (前年度・思いやり)	94.7%	93.7%	A	89.2%	87.3%	94.8%	93.9%	100.0%	100.0%
	9	自己有用感	92.3%	85.7%	A	87.3%	78.5%	89.6%	84.4%	100.0%	94.1%
健やかな体の育成	10	柔軟性・投げる力	84.4%	80.6%	B	88.8%	80.0%	76.0%	75.0%	88.2%	86.7%
	11	食への感謝	84.1%	81.7%	B	92.8%	87.6%	71.4%	63.9%	88.2%	93.8%
	12	安全 (自転車のヘルメット着用)	91.0%	90.3%	A	82.0%	84.3%	91.1%	86.7%	100.0%	100.0%

※ 「総合評価」は三者の平均値で判定。

全校 肯定的評価の 回答割合	{	90	% 以上	A
		80~90	%	B
		80	% 未満	C

## 結果の分析と今後の対策・取り組み

### ☆豊かな学力の育成☆

【書く力(考える力)】 三者の評価に差がある。授業の中に書く場面を明確に位置づけ、どのようなことを考え、書き、どこまでできれば達成とするか、指導者と児童が共有して学習を進めていく。

【説明する力】 児童の評価が前期比で5%上がった。自分の考えを発信する力の育成に引き続き取り組みつつ、「まずは」、「次に」、など、説明をする話の型を使うことなどを継続的に指導する。

【読書習慣】 3者の評価に差があるが、保護者評価が約10ポイント上昇している。読書記録をしっかりつけながら、家庭と協力し読書に取り組む活動を進めてきたことを継続する。

### ☆豊かな心の育成☆

豊かな心の育成に関わっての評価が、全般に向上している。

【自己肯定感】 児童の自己評価が約8ポイント向上した。運動会で保護者からやペア学年でのありがとうカードのやりとり、たてわり遊びの異学年交流等の活動を行ってきたことや、日常的に教師から児童への肯定的な言葉掛けを大切にしてきた成果と考える。今後も意識して取り組みを継続する。

### ☆健やかな体の育成☆

【体力向上】 前期に比べ評価が全体に向上している。体育委員会主催の「あんどこ(あながたどこさの歌に合わせて跳ぶ運動)」や、跳んだ回数に合わせて色を塗る縄跳びカードなど、楽しく運動に取り組む方策を積極的に取り入れた成果が出ていると考える。今後も楽しく取り組めるスピード縄跳び、鬼ごっこやしっぽとりなどの運動を授業に取り入れ、運動量を確保していく。

# 保護者の皆様からのご質問・ご要望・ご感想について

学校評価アンケートにご協力とコメント、有難うございます。今後の学校運営に活かしていきます。

通学について	いつもありがとうございます。バス通についてなのですが、天候が荒れるこれからの季節、せめて低学年の子らだけでも学校まで運んではいかがでしょうか。確かにしっかり歩くのも大切ですが、警報や注意報が出る日にもバスを降りて歩くのは安全性に欠けるように思います。ご検討をお願いします。	・徒歩通学・バス通学ともに、本校では集団登校となっております。学校でも、学期ごとの定期的な通学班会、あるいは臨時の通学班指導などで指導しております。今後とも、安全な集団登校となるよう、ご指摘の点を含めて指導をしていきます。
	いつもありがとうございます。楽しく学校へ通っています。集団登校が崩壊ぎみですので、また機会がありましたら学校からも連絡をお願いします。山島バスからの集合登校もバラバラになっています。	・通学班について指導が必要な状況が生じた場合には、該当地区への状況確認や指導をその都度対応しておりますので、その際にはまた学校までご連絡いただけたら幸いです。
	いつもお世話になりありがとうございます。スクールバス通学についての意見です。運転手さんには日頃からお世話になりありがとうございます。当日の道路の混み具合や悪天候の等の諸事情の為、3便目のバスが安吉集落センターに到着するのが遅れた時、徒歩で集団登校すると1限目の授業に間に合わないことが時々あるようです。基本的に出来る限り徒歩で通学して欲しいと願っています。高学年の児童は授業に間に合うよう速く歩くことは出来ると思いますが、低学年の児童はランドセルを背負い、高学年のスピードに合わせるのには難しいこともあるかと思えます。(強風の時は特に)状況に応じて、3便目の児童をバスで学校まで送っていくことは可能でしょうか。	・悪天候時の降車場所変更の対応については、運転手と連携し天候状況に応じて、適切に判断して安全に登校できるよう努めています。 ・集団登校に関して、PTA地区委員さんのご協力により、編成や見守りについてご配慮をいただいております。自動車での送迎などで抜ける児童が多くなると、集団が成立しなくなります。児童の安全のためにも特別な事情がない限り、地域・保護者の皆様でも集団登校のご協力をお願いしたいと思います。
あんしんさん	12/14の朝の登校時に風がとても強かったため、お子さんを車で送るご家庭が多かったために、見守りボランティアのおじさんが所在なさそうにしてらしたのが印象的でした。何か連絡などで本日はお天気が悪いので見守りは大丈夫ですとお伝えできる手段などがあればよいかと思いました。細かいことですがすみません。気になったもので…	・御意見ありがとうございます。見守ってくださる「あんしんさん」にも学校メールへの登録をお願いしておりますが、全員の方に登録していただくのは難しい状況です。状況に応じて学校より個別に電話にて連絡しておりますが、今後も状況に応じて適切に連絡できるようにしていきたいと思えます。
学校生活について	給食の際に、落としたお箸類を水道水で簡単にすすいで利用していると聞きましたが、トイレ等にも行っているズックで歩いていますし、コロナ等もありますし、落としてしまった時は新しい物を使用させて欲しいです。	・御意見ありがとうございます。予備のはしを準備し、可能な限り対応致します。
	内履きズックについてですが。学校指定のタイプのもものは、履きにくい(踵がガバガバする)ようです。私が子どもの頃(40年前)と同じ形で、現代は子どもの足の健康を考えたより進化したタイプのもものが様々販売されています。具体的には、足の甲をしっかりと絞められるものかいいのではないかと思います。価格の問題があるようでしたら、何タイプか許容する等、ご配慮頂けたら、保護者としては助かります。ご検討宜しくお願いします。	・御意見ありがとうございます。今後の検討課題としていきます。
	2学期は先生方に心配をおかけしました。いまだに不安定なところもありますが、少しずつ前進していると思えます。思春期の対応についてアドバイスもくださりとても感謝しています。	・コロナ禍等の様々な社会情勢もあり、子どもたちにも有形無形の影響がある昨今です。保護者の皆様のご協力により、学校での指導と合わせて、子どもたちのより良い成長の姿があることに感謝しております。今後とも学校と家庭が連携し、子どもたちの健やかな成長を促してまいりましょう。
学習について	いつもありがとうございます。中学校を意識した自学の指導をお願いします。現在我が子は先生に言われたことをするだけです。自学の計画立てから、内容等、具体的にご指導頂けると助かります。宜しくお願いします 計算カードや九九カードをするのに1分、1分半など時間を決められているようですが、早ければいいというものではないと思えます。そして合格できてない子=晒し者 になっているのも事実です。得意な子苦手な子とそれぞれいると思うので、一人一人のペースを大切にほししたいと思います。	・御意見ありがとうございます。子どもたちの状況に応じて、可能な限り個別に指導の対応をしていく必要性について教職員で共通理解を進めていきたいと思えます。
コロナ対応・その他について	そろそろ学級懇談会も実施をお願いします。	
	学校からの諸連絡が昨年度より早くなった様に思います。校長室だよりがペーパーレスになったのもいいと思います。	
	今年も大変な年でした。先生たちの苦労を考えると頭が上がりません。ありがとうございます。まだまだコロナとはつきあっていかなければならなくて、いろいろと切り替わるときでもあり、身動きがとりにくいかもかもしれませんが、子供たちの好奇心をかきたてるようないろいろなこと出来るかぎり取り組んでほしいとおもいます。	・なかなか終息が見えないコロナ禍ゆえ、以前の学校の教育活動には未だ戻れていない状況にあります。その中でも可能な限り子どもたちの成長の機会を作っていくことに関して、保護者地域の皆様のご理解とご協力を頂いていることに感謝しております。本当にありがとうございます。
	コロナ禍の中、いろいろとありがとうございます。松南バンド、いつか復活できるとういんですね。高学年になったらしてみたい、と楽しみにしていたのに残念です。食育フェアも親が小学生だった昔は、松南まつりという文化祭だった記憶があります。ヘチマのタワシを作って売ったり、教室を真っ暗にしてディスコにしたりしたことを思い出します。これからの時代に応じて、新しいやり方での食育フェアができるとういんですね。6年間ありがとうございます。	・御意見のあった件について、情勢を踏まえつつ、可能な取り組みを工夫して進めていきます。また、各種おたよりやアンケート等についても、今後ICTの活用を取り入れて、より便利で効率的なものになるよう取り組みを進めて参ります。
	コロナ禍で大変な中いつもありがとうございます。	
いつもありがとうございます。これからはよろしくおねがいします。		